

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ケアステキっず精華		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師が常時配置されているため、医療的ケアが必要な利用者様の受け入れも積極的にしている	安心安全に過ごしていただけるよう、家族様・相談員・職員との連携を図り個別性のケアを提供できるよう努めている	現状出来ていることを継続し、さらに個性の高いケアが出来るよう外部研修等に参加をしたり、職員個々で学びを深め共有をしていきたい また3号研修を実施し医療ケアに従事出来る職員を増やしていく
2	利用者様の日常生活、家族様の負担軽減にも繋がるよう入浴支援を実施している また医療的ケアが必要な利用者様の入浴支援も実施している	入浴前にはバイタルサインを確認し、看護職員と健康面の確認をし入浴実施している 吸引等の医療ケアが必要な利用者様の入浴はすぐに対応出来るよう看護職員と連携を図っている	身体面や医療ケアに変更があった場合も家族様と連携を図り入浴支援が継続して実施できるようにしていく
3	職員間の関係性が良く連携が図れている	明るく楽しく仕事に取り組むことで利用者様へも伝わりサービスの向上に繋がっている また口頭での情報共有も実施しているが、全員で共有出来るようコミュニケーションツールを使用している	より良い関係性を築くために話しやすい環境、相談しやすい環境を整えていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	屋外で行うレクリエーションが少ない	感染症や利用者様の体調を第一に考えると全員での外出は厳しく、また待機する職員配置等を考えると難しい	少人数での外出、職員の確保が出来るよう計画、立案をしていく
2	地域との関りが少ない	地域でどのような活動をされているか、また事業所からの発信も少ない	地域の情報収集をし、事業所からの情報も発信し関りがもてる機会を増やしていく
3	放課後利用時は入浴支援がありひとりひとりと関わる時間が少ない	府外より利用していただいている利用者様もおり到着後から帰宅時間までの滞在時間が短い	短時間でも個別計画に沿った支援が出来るよう見直しをする